

農業農村工学会 第21回水文・水環境研究部会シンポジウム プログラム

1. 期 日 平成20年12月4日(木), 5日(金)
2. 会 場 つくば国際会議場 (〒305-0032 茨城県つくば市竹園2-20-3)
会議室401
TEL: 029-861-0001 FAX: 029-861-1209
つくばエクスプレス「つくば駅」から徒歩十分
(会場の詳細についてはつくば国際会議場HP
<http://www.epochal.or.jp/> をご覧ください)

3. 参加費 1,000円(情報交換会参加費5,000円)

4. プログラム

平成20年12月4日(木)

- 13:00~13:10 シンポジウム開会挨拶 部会長 増本隆夫
13:10~13:50 特別講演 筑波大学大学院生命環境科学研究科 教授 田中正
「統合的流域管理—地下水循環系の果たす役割—」

セッションI

① 13:50~14:20

- 「間伐遅れの針葉樹人工林における水文特性とタンクモデル定数との関係」
島根大学大学院生物資源科学研究科 戸田政仁
島根大学生物資源科学部 武田育郎・宗村広昭・井手淳一郎

② 14:20~14:50

- 「木質バイオマスと鉄バクテリアを用いたリンの流域内での循環利用」
島根大学大学院生物資源科学研究科 楢原未遥・本多弘樹
島根大学生物資源科学部 武田育郎・宗村広昭

③ 14:50~15:20

- 「環境同位体からみた農業用水利用に伴う地表水—地下水交流特性」
(独)農研機構農村工学研究所 土原健雄・吉本周平・石田聡・増本隆夫・今泉眞之
(財)日本水土総合研究所 福田武真

15:20~15:40 休憩

セッションII

④ 15:40~16:10

- 「循環灌漑実施地区内の水田における窒素・リン収支」
京都大学大学院農学研究科 濱 武英・中村公人・川島茂人
滋賀県立大学環境科学部 金木亮一

⑤ 16:10~16:40

- 「クリーク農業地帯における水質汚濁削減技術の評価」
(独)農研機構農村工学研究所 濱田康治・高木強治・久保田富次郎・人見忠良・白谷栄作・中 達雄
(独)農研機構九州沖縄農業研究センター 吉永育生

⑥ 16:40~17:10

- 「農業用水の多面的機能に対する土地改良区組合員の意識」
京福コンサルタント株式会社 松井明

⑦ 17:10~17:40

- 「水田のラムサール湿地としての機能評価」
(独)農研機構農村工学研究所 丹治肇・桐博英・中矢哲郎

18:00~20:00 情報交換会

平成20年12月5日(金)

セッション III

⑧ 9:00～9:30

「地下水流向観測と水収支解析による台地小流域の地表域より大きい地下集水域の特定」

(独)農研機構農村工学研究所

吉田武郎・増本隆夫・堀川直紀

⑨ 9:30～10:00

「確率10分雨量, 確率1時間雨量, 確率日雨量の経年変化」

岡山大学大学院環境学研究科

工藤亮治・永井明博・近森秀高

⑩ 10:00～10:30

「高品質ミカンのための水ポテンシャル制御」

大阪府立大学大学院生命環境科学研究科

土居真純・堀野治彦・中桐貴生

和歌山県果樹試験場

宮本久美

10:30～10:40 休憩

セッション IV

⑪ 10:40～11:10

「田んぼダム実施流域における洪水緩和機能の評価」

新潟大学災害復興科学センター

吉川夏樹

富山県土地改良事業団体連合会

長尾直樹

新潟大学農学部

三沢眞一

⑫ 11:10～11:40

「大氾濫時における水田排水施設が果たした災害低減効果の評価」

(独)農研機構農村工学研究所

増本隆夫・吉田武郎・堀川直紀

農林水産省北陸農政局佐渡農業水利事業所

酒井博之

11:40～11:50 部会集会

講演時間：発表・質疑応答で30分（発表20分質疑10分を目安とするが、時間配分は比率は講演者の判断による）